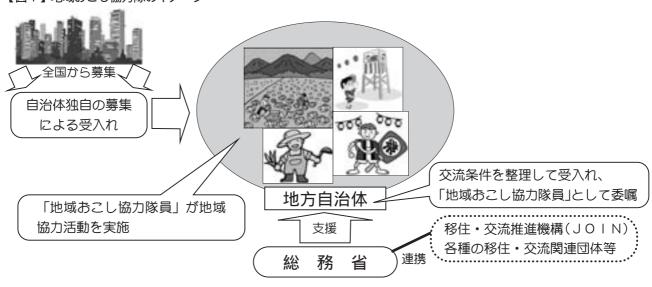
本町では、少子高齢化、町外流出による人口減少が続き、地域活動の低下や農業後継者の不足 などが懸念されています。そこで、町外から積極的に人材を誘致し、本町の新たな担い手として 地域の住民とともに地域活性化に取り組み、町の発展に貢献する「わっさむ担い隊」を設置し、 この担い隊になってくれる方を町のホームページ等を通じて全国へ募集し、2名のかたを採用す ることになりました。また、集落支援員を町民から募集し、わっさむ担い隊の活動をサポートし てもらうことも始めます。

一わっさむ担い隊とは?

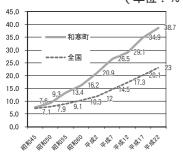
総務省は、平成21年度から地域おこし活動を応援する新たな制度を始めました。それは人口減少や高齢化 の進行が著しく後継者が不足している地方において、都市部の人材を「地域おこし協力隊」として積極的に 誘致し、その定住・定着を図り、地域力を維持・強化しようというもので、本町では「地域おこし協力隊」 を「わっさむ担い隊」と命名し事業を行うものです。

高齢化による過疎化に歯止めをかけ、集落が今後も維持できるよう、様々な地域活動の担い手を外部に求 め、新たな人材の移住・定住を進めて地域の活性化に寄与しようという狙いがあります。なお、事業に必要 な経費が特別交付税として国から交付されます。

【図1】地域おこし協力隊のイメージ

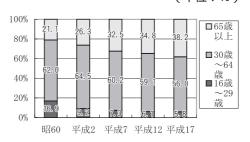


【図2】和寒町の高齢者比率の推移 (単位:%)

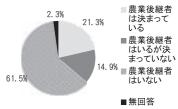


資料:総務省「国勢調査」 「人口推計月報」

【図3】農業就業人口の年齢別割合の推移 (単位:%)



【図4】農業後継者の状況



資料:農林水産省「世界農林業センサス」 資料:産業振興課「農業者アンケート」 「農業センサス」

(3) 広報わっさむ 平成22年8月号

---わっさむ担い隊は何をするの?

2 名のわっさむ担い隊が最長3年間定住し、地域住民と連携して、地域の状況に応じた支援活動に取り組みます。

具体的には、隊員の特性に合わせて次に例示するような活動を行い、担い隊の活動終了時の起業、就業をめざします。

農業の支援・従事

不法投棄パトロール、道路清掃などの環境保全活動

町内各種団体の活動支援、高齢者住宅の除雪、雪下ろし支援など住民の生活支援

観光PR、地域行事等コミュニティ活動の応援など地域おこし支援

---わっさむ担い隊はどんな**人**?

わっさむ担い隊は、次の要件を満たす方々です。

年齢 20歳~40歳

都市地域等から和寒町に住民票を異動し移住する方

身分は和寒町の臨時職員になります。

普通自動車運転免許証を取得している方

パソコンを活用したホームページ等の管理ができる方

担い隊の活動期間終了時に和寒町において起業、就業して定住する意欲のある方

心身ともに健康で、地域住民と協力しながら地域活動に取り組める方

----集落支援員とは?

総務省が平成20年度から人口減少と高齢化の進展に伴い、生活扶助機能の低下などの地域の問題を地域の住民自らが解決するため、行政と住民がパートナーシップを形成して取り組んでいくものです。この事業に必要な経費についても特別交付税として国から交付されます。

――集落支援員は何をするの?

地域、わっさむ担い隊、行政を結ぶ調整役として、わっさむ担い隊の活動をサポートし、わっさむ担い隊 の活動終了時に定住・定着できるよう相談役を務めてもらいます。

――集落支援員はどんな人?

集落支援員は、次の要件を満たす方です。

町内在住者で、概ね40歳以上の方

地域の実情に精通し、地域づくりに関心のある方

詳しくは、産業振興課担い手対策係(32-2423)までお問い合わせください。

自衛官募集中

■種 日

①自衛官候補生(任期制自衛官) ②一般曹候補生 ③航空学生(海·空) ④看護学生 ⑤防衛大学校学生(一般) ⑥防衛医科大学校学生

■応墓資格

18歳以上27歳未満 ※応募資格年齢は、種目により異なります。

■受付期間

- ①②③平成22年8月1日(日)~9月10日(金)
- 456平成22年9月6日(月)~10月1日(金)

■試験日

- ①平成22年9月26日(日)名寄駐屯地 ②平成22年9月18日(土)名寄市民会館
- ③平成22年9月23日(木)旭川駐屯地 ④平成22年10月23日(土)旭川駐屯地
- ⑤平成22年11月6日(土)·7日(日)旭川駐屯地
- ⑥平成22年10月30日(土)·31日(日)旭川駐屯地
- * 自衛隊旭川地方協力本部 名寄出張所 TEL: 01654-2-3921

住所 名寄市西1条南9丁目45(公園通り)

※受験申し込みは、和寒町役場総務課でも対応いたします。

